

平成16年度環境技術実証モデル事業検討会
VOC処理技術ワーキンググループ会合（第5回）
議事要旨

1. 日時：平成16年10月28日（木）10：30～12：00
2. 場所：経団連会館8階 富士の間
3. 議題
 - （1）第4回会合議事概要について
 - （2）実証試験要領について
 - （3）実証機関の募集について
 - （4）実証機関への応募団体からのヒアリング
 - （5）実証機関の選定について
 - （6）今後の検討スケジュールについて（予定）
 - （7）その他
4. 出席検討員 坂本和彦（座長）、小淵存、志賀孝作、土井潤一、山川洋平、中杉修身、
加藤征太郎
欠席検討員 岩崎好陽
5. 配付資料
 - 資料1 VOC処理技術ワーキンググループ会合（第4回）議事概要
 - 資料2 ジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤処理技術実証試験要領
 - 資料3 平成16年度環境技術実証モデル事業 ジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤
処理技術分野 実証機関の応募の受付開始について
 - 資料4 （審査結果記入用紙 → 非公開資料）
 - 資料5 （各団体からの申請書類 → 非公開資料）
 - 資料6 今後の検討スケジュールについて（予定）
6. 議事

会議は非公開で行われた。

 - （1）第4回会合議事概要について
 - ・資料1を配付し、意見等については事務局が個別に受け付け対応することとなった。
 - （2）実証試験要領について
 - ・資料2を配付し、事務局から、前回のワーキンググループ会合での指摘等を踏まえ、
修正の上、10月8日に公開したことについて説明した。
 - （3）実証機関の募集について

- ・事務局から、資料 3、4 に基づき説明。
- ・応募団体からのヒアリング審査の結果については、資料 4 の様式に記入することを確認した。

(4) 実証機関への応募団体からのヒアリング

- ・実証機関への応募団体から、資料 5 に基づき、実証試験の実施体制や実証試験を行う設備等の事項についてヒアリングを行い、質疑を行った。

(5) 実証機関の選定について

- ・実証機関への応募団体からのヒアリングを踏まえ、実証機関の選定についての議論を行った。
- ・実証機関の選定結果については、応募団体に通知し、結果を公表した後、環境省と選定された団体との間で委託手続きを行う旨、事務局から説明を行い、了承された。

(6) 今後の検討スケジュールについて (予定)

- ・事務局から、資料 6 に基づき説明。
- ・次回のワーキンググループ会合は、酸化エチレン処理技術分野の実証試験終了後、来年 1 月ごろを目途に実証試験結果報告書についての検討を行う予定である旨、事務局から説明を行い、了承された。

(7) その他

(特になし)

(文責：環境省環境管理局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり)